

# Weekly Bulletin 2021-2022



RI会長  
シェカール・ムータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

## 静岡東ロータリークラブ

会長／川崎依子 幹事／長田きみの

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
川崎依子

### 第2999回例会

令和 3年10月28日

《司会》長田 きみの 君

《合唱》「手に手つないで」

「静岡東ロータリー」

《ソングリーダー》島 武志 君

《ゲスト》なし 《ビジター》なし

《本日のお祝い》

- ・お誕生日 該当者なし
- ・結婚記念日 該当者なし

### 《会長挨拶要旨》 川崎 依子会長

皆様、こんにちは。

コロナ感染者の数は相変わらず少なく、ほっとする反面、また反動で本格的な冬に向かって第6波が来ないといいですね。

さて、このコロナ禍でいくつか始めたことがあるのですが、その一つが「ヨガ」です。

家から徒歩3分の距離にマックス6人の小さなヨガ教室ができたことを知り、すぐに申し込んで、今年の7月から週2回休むことなく続けています。

柔軟性が無く、ましてや筋肉もない私がやれるのかという不安はありましたが、明るく前向きなインストラクターとの相性も良く始めて本当に良かったと思っています。

ヨガは意識的に深い呼吸を繰り返すことで、心をクリアにし、頭をすっきりさせ、柔軟な体を作っていきます。まずはしっかり鼻から息を吐ききり、そして鼻からたっぷり吸います。すべての「動き」を「呼吸」と連動させます。

いろいろなポーズを取っているときに、余計なことやマイナスの感情をすべて吐き出してまっさらな自分を見つめます。

その日に会った嫌なことは、その日のうちに忘れて引きずらないようにします。

呼吸は心の状態と密接にかかわっていて、不安や緊張を感じたり、ストレスがかかっていると、呼吸は浅く速くなり呼吸数も増えます。一方、気持ちが安定し、リラックスしていると、呼吸は深く、ゆっくりになります。

心理学ではいわゆる「運のいい人」の共通点として、「いつもリラックスしている」ということが知られています。リラックスしているから、直観という心の声を聞き取ることができ、直観に従ってすぐに行動することで、幸運を引き寄せる力が強まるということです。

私は以前、夜遅く眠れない時にあるいは朝早く目覚めてしまったときに、あれこれ考えてしまい心臓がバクバクして苦しい思いをしていました。けれども今はマイナスなことは全部吐き出すようにしているので心の安定が取れ、リラックスした毎日を過ごしています。

ヨガを始めるきっかけを作ってくれたコロナに感謝しています。

### 《会員卓話》

「米山の再勉強」 神野 一成 君

### 《卓話サマリー》

去る7月に米山記念奨学事業のセミナーが開催されたので、その時の資料をご紹介しますので、是非とも参考にしてください。

奨学生の数は2020年度の今年は855人、累計22,624名におよび、国籍も多様化していて、中国が39.1%、ベトナムが15.6%、韓国が9.2%といった順番になっています。



米山記念奨学会とは、日本で学ぶ優秀な外国人留学生に奨学金を支給し、学問を極めた知日家・親日家として育てて世界に羽ばた

かせ、将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材を育成することを目指しています。

米山梅吉は三井銀行に入社後、最後は三井信託銀行の社長をされました。実は三井信託銀行の中に米山奨学会が先に出来ています。ロータリーは、この米山奨学会を引き継いだのではなく、米山記念奨学会という新しい形で、ロータリーとしての理念によって始めているもので、米山奨学会というのは二つあるということ覚えておいて下さい。

米山記念奨学会とは、平和を愛し、国際親善と青少年の育成と援助に尽力した、日本ロータリーの創設者「米山梅吉氏」の死後、彼の偉業を称え、その精神を受け継ぐ意味で、日本で学ぶ外国人留学生を支援する事業として 1952 年に東京ロータリークラブの提唱で始められたものです。

1952 年当時のロータリアンは、「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」という思いがあって始まったということです。

それから 68 年余りの歳月が流れましたが、民間外交として世界に平和の種子を蒔くという米山奨学事業の使命は一環として変わっていません。むしろ、今日の世界情勢と日本のおかれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているということです。

学問を究めた知日家・親日家を育てて世界に羽ばたかせ、未来に向かって平和の架け橋をかける人材育成の先行投資型奨学金というのが私どもの米山記念奨学金です。

人的投資が目的ですので、面接で経済的状況や資産の質問は

一切ありません。選考評価項目にも経済的に困っているのかどうかといったことはありません。また、世話クラブやカウンセラー制度というものもあります。ポイントは、日本に在留している外国人留学生に対しての奨学金制度であり、海外応募者という地区が希望すれば採用できることです。財源は全国のロータリアンからの寄付金のみで運用されています。静岡東ロータリーの場合には、皆さんの年会費の中から出させていただいており、全員が寄付をしているという形となっています。

奨学生を育てるというシステムですが、まずカウンセラーは、奨学生の日常をサポートする。奨学生を親日家に育てる。米山奨学会の理解を深め、奨学金を集め、優秀な学生を選考し、いろいろなお世話をを行う。これがカウンセラーの役目です。また、カウンセラーは生活態度もチェックし、クラブを代表して奨学生の世話役・相談役となります。米山奨学生が終了した後も奨学生との交流を続け、親身になって時間を割いていただき、ロータリアンを指名する様にクラブに働きかけていただきます。世話クラブにカウンセラーをお願いする際には、奨学生とカウンセラー制度を理解している会員、学生の研究課題と類似する職業の会員を希望します。

さて、奨学生の人数をどのように決めているかですが、小林年度では、890 名から 32 名と 3 名と 2 名を差し引いた 825 名なっています。この 42 名というのは、2760 地区の配当金寄付の調整で 34 地区に各 1 名と 2760 地区に残りの 9 名。あとは採用数の割り当てとなっています。

奨学生の選び方は、米山奨学金に応募できる資格をもつ留学生が 69,355 人いて、2620 地区には 1,047 名の有資格者がいます。そして、2021 年度の奨学生の総数を奨学会理事会で 890 名枠と承認しました。2620 地区は 24 名の定員となり、昨年からの継続が 2 名、新規採用は 22 名です。加えて、各大学の留学生数等に応じて若干名を指定し、採用した奨学生は 15 名となっています。

指定校選定と推薦者数については、公益財団として、指定校選定基準、推薦者数決定基準は公開できる書類であることが必要です。2700 地区は公職選挙規定の様に厳格なものではなく、地区の基準を明確にして「公開に応じて説明できる」程

度のものと考えています。

地区委員長は米山の実施する研修会を受け、地区の面接担当者は地区委員長の研修を受けないと地区面接官になれません。

ロータリーの求める奨学生は、ここに記載されている通りです。そうすると、反日の国からの学生に何で奨学金を与えるのかという問題があり、寄付増進も課題であると言われるものの、尖閣諸島問題や最近の日韓関係を思うと「米山への協力をしかねる」との意見も多く出ています。中国・韓国の学生には門を狭めるか閉ざすかを考えても良いのではとの声も報告されるようになってきています。遠い過去に日本民族は大陸に渡り、広くヨーロッパからも文化・教育を学び日本民族の繁栄を築き日本国を発展させました。今、世界や日本を見る奨学生は日本の文化・教育、そして平和の大切さを学び、それらを彼らの国に広める相互親善と平和の架け橋となっています。

奨学生には義務があります。クラブ例会には月1回以上出席すること。9月と2月に奨学生レポートをWEBで提出しスピーチすること。ロータリー地区の行事に参加するのはもちろん、地域社会との交流の輪を広げること。これが一番の義務だと思います。

東日本大震災で寄せられた義援金が国内外から760万円、学友から累計3,770万円の寄付があり、遺言寄付、ロータリーになった学友が239人となっています。

奨学期間が終了した学生の対応ですが、世話クラブやカウンセラーへの連絡体制、年賀状やメールでカウンセラーと交流、連絡先変更を米山奨学会に連絡、地区の学友会や国の学友会への参加手続きの徹底といたことが言われています。学友会は国内に33、海外に9あります。

米山記念奨学金が出来た発端というものは、フルブライト留学制度です。この制度で日本の優秀な学生がアメリカに留学し、親米となり、日本に帰って来てから様々な分野でリーダーとなっています。この経験をロータリーが見習ったということで、2020年までの68年間に日本人は7,500人フルブライトに行っています。それに負けず劣らず、米山奨学金もやっていきたいということです。

以上です。どうもありがとうございました。

## 《世界へ届け 米山の懸け橋》

[https://www.youtube.com/watch?v=o\\_w2iPsUt\\_o&t=8s](https://www.youtube.com/watch?v=o_w2iPsUt_o&t=8s)

※インターネット環境下このアドレスにマウスポインターを合わせCtrlを押しながらenterを押して視聴下さい。



世界へ届け  
米山の懸け橋\_App

## 《スマイル報告》

加藤 力弥君（誕生日の御礼）

杉田 至弘君（結婚記念日の御礼）

由利 浩志君（結婚記念日の御礼）

佐野 哲一君

前々回の大村副会長に続き、前回は8の字応援団、杉田副団長の郷土愛の言葉に勇気を得てスマイル。中国、台湾、ベトナム等では8は大吉数。静岡市で長年培われた8の字をお土産にして頂ければ大モテ間違いなしです。その節は、是非ご利用の程を。

榛葉 英二君

皆様、ご声援ありがとうございました。静新・SBS所属の芦川うららさんの世界選手権種目別平均台、67年ぶりの金メダルを祝し、スマイルします。

新聞 桂子君

先日、竹中工務店さんの新社屋を青島所長にご案内いただきました。内も外もスタイリッシュですが！という感じでした。完成おめでとうございます。

高田 雅司君

一昨日は竹中工務店静岡営業所の新築建物を青島所長の案内で視察させて頂き、昨日は縁あって一般には公開されていない三菱グループの財閥岩崎家四代目の熱海別荘“陽和洞”を視察させて頂きました。前社は竹中工務店設計部の最新の技術と細部にまでこだわった令和の建築、後者は贅を尽くした昭和初期の財閥の建物、いずれもその時代の技術の粋を凝らした建築で堪能させて頂きました。

因みに、どちらも竹中工務店の施工デス。

生田 陽一君

初めてのスマイル当番にプチスマイルします。

(会報作成 鶴見 展哉)